ELECOM



Semi-Solid Battery

#えれとも
を付けて投稿!

最新の製品情報や、フォロワー様限定の
お得なキャンペーン情報を発信中。
皆様のフォローを心よりお待ちしています。

X(旧Twitter)：@elecom_pr
Instagram：@elecomjp

取扱説明書

2026年4月 第1版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がありましたら、エレコム製品サポートまでご連絡ください。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。
※USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.
©2026 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

DE-C87-20000BK

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ず本取扱説明書をお読みください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

安全に使用するための5つのポイント

- 高温下で使用・放置・保管しない
- 強い衝撃や圧力を加えない
- 充電は目の届く場所で行う
- 濡らさない
- 布団や布で覆わない

こんな時はご使用を中止ください

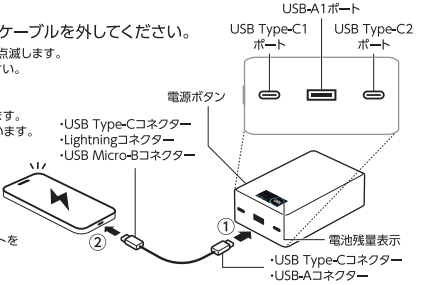
- 膨らみや液漏れがある
- 濡れている
- ポート内部にピン折れなどの破損がある
- モバイルバッテリーに破損・変形がある

本製品の使用方法

スマートフォン・タブレット・パソコンなど※1への充電方法

①充電ケーブルを本製品のUSB Type-C™1/C2ポートまたはUSB-A1ポートに接続します。
②本製品に接続された充電ケーブルのもう一方の端子をスマートフォンなどに接続すると、充電が開始されます。
③安全のため、充電完了後は図の②→①の順で充電ケーブルを外してください。

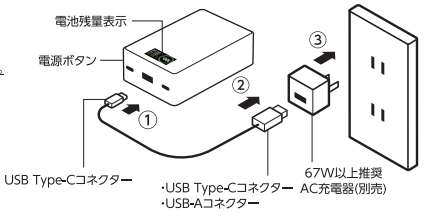
※接続機器へ充電が開始されると、電池残量表示が点灯し、青色▲が点滅します。
※充電が始まらない場合、電源ボタンを短押し（約1秒以下）してください。
※充電中に機器の電源が入ったり、並行してスマートフォン・タブレットを使用したりしている場合は、パッケージやHPに記載の容量/回数まで充電できない場合があります。
※ケーブルを挿したままにしておくとバッテリーの残量が減ってしまいます。使用しない場合は必ずケーブルを外してください。
※使用環境温度が低い場合、放電時間が短くなったり、最大出力W数が低下したりする場合があります。
※1 67W以下（USB Type-C1／C2ポートを単独で使用した場合）のUSB Type-C入力に対応したパソコンの充電に限ります。複数のポートを同時に使用した場合、ポートの組み合わせにより出力が異なります。詳しくは「ポート・出力ワット(W)数」のイラストをご参照ください。



本製品への充電方法

①充電ケーブルを本製品のUSB Type-C1またはC2ポートに接続します。
②本製品に接続された充電ケーブルのもう一方の端子をAC充電器(別売)に接続します。
③AC充電器を家庭用コンセントに挿し込むと、充電が開始されます。
④安全のため、充電完了後は図の③→②→①の順で充電ケーブルを外してください。

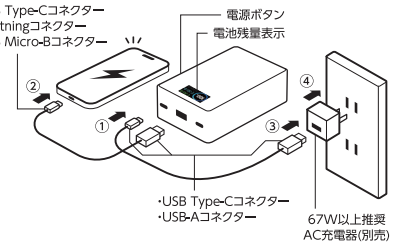
※充電が開始されると、残量表示が点灯し、緑色▼が点滅します。
※充電完了後はケーブルを必ず外してください。ケーブルを挿したままにすると、コネクター部の破損などのおそれがあります。
※電池残量表示が100%になるか消灯になったら満充電状態です。
※AC充電器は付属しておりません。
※AC充電器は67W以上を推奨します。67W未満のAC充電器で充電した場合や、USB Type-C – USB-Aケーブルで充電した場合、パッケージやHPに記載の時間では満充電にならない場合があります。



本製品とスマートフォンなどを、まとめて充電する方法

①充電ケーブルの片方を本製品のUSB Type-C1/C2ポートまたはUSB-A1ポート※2に接続します。
②充電ケーブルのもう一方の端子を、スマートフォンなどの機器に接続します。
③空いているUSB Type-C1またはC2ポートに別の充電ケーブルの片方を接続し、もう一方の端子をAC充電器に接続します。
④AC充電器を家庭用コンセントに挿し込むと、充電が開始されます。

※本製品はパススルー充電方式になります。バッテリーの電池を介さず直接充電器からスマートフォンなどの接続機器へ充電されます。
※充電が開始されると、残量表示、緑色▼と青色▲が同時に点滅します。
※スマートフォンなどの接続機器への充電が始まらない場合は、電源ボタンを短押し（約1秒以下）してください。
※ご使用の機器や仕様、使用環境によっては充電できない場合があり、すべての機器での動作を保証するものではありません。
※2 USB-A1ポートに接続した場合、充電ケーブルのもう一方の端子は、AC充電器にではなく、スマートフォンなどの機器に接続してください。



液晶画面について

【Health Monitor】
Health Monitorは、バッテリーの限界寿命を示すものではなく、安全にお使いいただくための「注意喚起」を目的とした機能です。
・良好：～約250回 安定した状態です。
・低下：約251回～約500回 電池の性能が徐々に低下し始めているおそれがあります。発熱やバッテリーの持続時間などにご注意ください。
・劣化：約501回～ 電池性能が低下しているおそれがあります。安全、快適にご使用いただくため、買い替えをご検討ください。

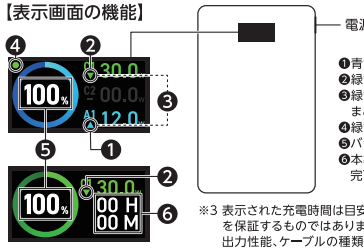
※本機能の点灯状態にかかわらず、膨張・異臭・異常発熱などが見られた場合は、ただちに使用を中止してください。
※劣化を示すオレンジ色表示は、ただちに使用できなくなることを示すものではありません。



良好　低下　劣化

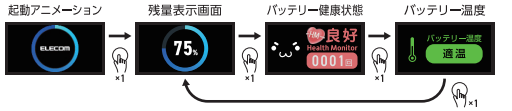
※「約2000回充放電」との違いについて:
本製品が対応する「約2000回の充放電」は、JIS規格に基づいた条件下で評価された設計上の耐久性能を示す数値です。一方、実際の使用環境では、バッテリーに負荷がかかる使い方が続いた場合など、試験条件とは異なる形で使用されるケースも想定されます。そのためHealth Monitorでは、「理論上の限界回数」ではなく、実際の使用状況を考慮した安全配慮の目安として、500回前後を注意喚起の基準としています。
※使用年数との関係について:
リチウムイオンバッテリーは、充放電回数に関わらず、一般に使用開始から「約2年」を経過すると劣化が進行し始める特性があります。本製品は、比較的高負荷で使われるケースも想定しており、そのような使い方をした場合、約2年間で約500回前後の充放電に達する可能性があることから、Health Monitorの表示基準を設定しています。

【表示画面の機能】



※3 表示された充電時間は目安であり、実際の充電時間を保証するものではありません。使用する充電器の出力性能、ケーブルの種類、周囲温度、使用環境、本製品の状態（残量・温度・劣化状況など）により、充電時間は大きく変動します。

【バッテリーの残量と状態を確認】
①電源ボタンを短押しすると、液晶画面が点灯し、バッテリーの残量と状態が表示されます。
②操作が行われない、または入出力が検知されない状態が続いた場合、約30秒後に液晶画面が自動消灯します。





【低電流モード】
Bluetooth®イヤホン・ヘッドセットなど、小型電子機器をUSB-A1ポートに接続して使用してください。

ON	電源ボタンを2回連続で押すと●マークが緑色に点灯します。
OFF	電源ボタンを2回連続で押すと、低電流モードが解除されます。

※低電流モードONから約2時間後、自動的に低電流モードが解除されます。
※以下の場合、自動的に低電流モードが解除されないことがあります。
・充電機器が満充電になっている　・機器が接続されていない



【保護機能作動時】
使用中に異常を検知すると、保護機能が作動します。その際下記の画像が表示され、入出力が停止します。保護機能を解除するには、以下の操作を行ってください。
①本製品に接続している充電器、機器、ケーブルをすべて外します。
②電源ボタンを短押しし、通常の残量表示がされることを確認してください。温度保護が作動した場合は、時間をおいてから実行してください。

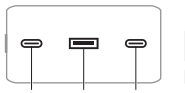
※繰り返し保護機能が作動する場合は、本製品の使用を中止してください。



USB Type-C入出力対応 バッテリー・機器への接続について

入出力対応のUSB Type-Cポートがあるバッテリーおよび機器を充電ケーブルで本製品に接続しないでください。お客様が意図した機器に充電されない場合があります。

ポート・出力ワット(W)数



※C1：USB Type-C1ポート
※C2：USB Type-C2ポート
※A1：USB-A1ポート

1ポート使用

C1/C2	
最大67W (PPS 最大67W)	
A1	最大22.5W

2ポート同時使用

C1+C2/C2+A1	
合計最大67.5W (C1 最大22.5W+C2 最大45W) (C2 最大45W+A1 最大22.5W)	
C1+A1	合計最大24W

3ポート同時使用

C1+C2+A1	合計最大63W (C1+A1 最大18W+C2 最大45W)

※複数ポート使用時に45W以下のパソコンを充電する際は、C2ポートをご利用ください。

ELECOM

ご使用上の注意

絵表示について 本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。
けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

「してはいけないこと」を示します。	「しなければならないこと」を示します。	「注意していただきたいこと」を示します。	分解禁止

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

バッテリーは、正常に使用していても、劣化する消耗品です。
バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、内蔵バッテリーだけの交換はできません。
長期間の使用は内蔵電池が劣化し、発火による火災事故などの事故に繋がる可能性があります。
使用頻度に関わらず、2年を目処に買い替えをご検討ください。

⚠警 告

- ●発火、感電、けがに繋がるおそれがあるため、
  下記に該当する場合はただちに使用をやめて
  ご購入店もしくは弊社総合インフォメーションセンターにご相談ください。
  ・本体筐体の亀裂などの破損、変形、劣化、水濡れ、製品入出力ポートへの異物混入、破損している場合。・膨張、発煙、異臭、異常発熱、液漏れ、充放電異常(充電容量が極端に少ない、モバイルバッテリーなどへの充電が以前より長い、スマートフォンなどへの給電が以前より遅い、バッテリー残量の減りが以前より早い、製品本体が異常に熱く感じるなど) ・落下などの強い衝撃を与えた場合。・本製品のバッテリー残量が空の状態で長期間保管した結果(過放電)、電池の品質が劣化し充電できなくなった場合。
- ●発火、感電、けがに繋がるおそれがあるため
  次のような環境で使用、保管しないでください。
  ・直射日光のあたる場所、炎天下の車内、火気のある場所、暖房器具の周辺など製品使用温度を超える状況。・電熱ベスト、空調の服の電源、布団や布の上、ポケットに長時間入れて使用するなど、使用温度を超える状況が発生する環境。・多湿な場所、結露する場所 ・気圧が極端に低い環境 ・平坦でない場所、振動が発生する環境 ・ホコリの多い場所など
- ●万が一、製品本体から液が漏れ出した場合、素手で触れないでください。液が皮膚に付着、もしくは目に入った場合、水道水などで、十分に洗い流した後、ただちに医師の診察を受けてください。
- ●本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。
  火災や感電、故障、けがの原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- ●本製品を水濡れさせたり濡れた手で取り扱わないでください。
  火災や感電の原因になります。
- ●ケーブルを無理に引っ張ったり、曲げたり、重いものを上に乗せたりしないでください。またケーブルの抜き挿しの際は必ずコネクターの部分を持って行ってください。外装コードが傷ついたり断線している場合、火災や感電の原因になります。
- ●本製品への充電完了後は、充電器をコンセントから抜き、本製品から充電ケーブルを抜いてください。充電状態で長時間を放置したままにすると発火、電池の劣化の原因になります。
- ●本製品を火の中に入れないでください。
  爆発したり、破損したりする危険性があります。
- ●ショートの原因になるため、製品入出力のポートにピンなどの金属類を挿し込まないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- ●本製品は一般のごみとして廃棄できません。廃棄した場合ごみ収集車やゴミ集積場などの火災事故の原因になりますので絶対におやめください。
- ●小さいお子様が本製品を使用する場合は、
  本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで使用してください。
- ●本製品をポケットに入れたまま座らないでください。
  製品に強い圧力が加わることで火災、故障の原因になります。

⚠注 意

- ●本製品を使用する前に、本製品の入出力ポート、接続機器ポート、充電ケーブルのコネクター端子にホコリ・液体などの異物がないか、十分に確認ください。
  特に防水性能搭載端末など、接続機器を濡らした際は、水分が付着していないかご注意ください。水滴れ充電、異物混入充電は、火災、感電、故障の原因になります。
- ●本製品は防水構造ではありませんので水などの液体がかからない所で使用・保管してください。雨、水しぶき、飲料、蒸気、汗なども故障の原因になります。
- ●本製品に端末機器を接続する場合は、必ず本体機器の注意事項に従ってください。
- ●本製品に非対応の充電ケーブルは使用しないでください。
  火災、溶解、故障の原因になります。
- ●本製品の上に可燃物、ものを乗せないでください。
- ●本製品の充放電時は発熱を伴うため、長時間肌に触れる状態、
  または可燃物が近くにある状態で本製品の充放電を行わないでください。
- ●充電ケーブルは端子の接続方向を確認し、挿し込んでください。
  製品や端子部の破損の原因になります。
- ●熱がこもりやすい環境(布団、バッグ内、ポケットなど)で使用しないでください。
- ●アルコール類またはその他の薬剤を製品に付着させないでください。
- ●乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- ●使用機器本体の破損や故障、データ破損、消滅などについては
  一切の責任を負いかねますので、ご了承願います。
- ●充電中は本製品から多少の熱が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- ●充電ケーブルを挿したまま、収納したり、持ち運んだりしないでください。
  製品やケーブルのコネクター部の破損の原因になります。
- ●本製品を使用せずに長期間保管する際は、
  バッテリー性能の低下を防ぐため、3ヵ月～6ヵ月に一度、
  満充電にして保管してください。
- ●本製品への充電、本製品を使用し機器へ充電する際は
  常に状態が確認できる場所で充電してください。
- ●本製品、充電機器への充電が終わり次第、
  本製品から充電ケーブルを抜いてください。

エレコム製品に関するお問い合わせは

チャットサポートはQRから

電話サポートはコチラから **8056.jp**

バッテリーの飛行機内持ち込みに関する注意

ご搭乗前のご確認

1



預け入れ手荷物に
入れることは禁止!
機内にお持ち込み
ください。

2



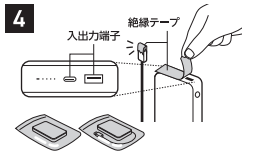
ワット時定格量が
160Whを超えるものは
機内持ち込み禁止。
※本製品の定格量に関しては、
本体の刻印をご確認ください。

3



160Wh以下のものは、
1人あたり2個まで
機内持ち込みが可能。
※個数制限を設けている会社もあります。

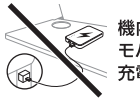
4



短絡(ショート)しないように
テープで絶縁、
個別に収納してください。
※本製品に関しては、
絶縁シールが付属されていますので
保護する際は、お使いください。
また、長期間、シールを貼ったままにすると
本体側にシールの貼り跡が残る可能性があるため
飛行機から降りた後は剥がすようにしてください。

機内における対応のお願い

5



機内電源から
モバイルバッテリーへの
充電は禁止。

6



収納棚に
収納しないでください。
※収納棚には入れず、
お手元の常に確認できる場所で
保管してください。

7



モバイルバッテリーから
電子機器への充電は
しないでください。

**1 2 3 4 5 に違反した場合、
航空法により罰則が科せられる場合があります。**

※航空会社によって、より厳しいルールを設けている場合がありますので、各航空会社の指示に従ってください。
※イラストはイメージです。※2026年4月24日現在

本製品の回収方法

安全に回収するために回収時は、電池残量を0%にし、入出力ポートに絶縁シールを貼って回収のご協力お願いいたします。

1 JBRC加盟の回収協力店へ持ち込み

JBRC加盟の回収協力店に
お客様ご自身で
お持ち込みください。
※膨張したバッテリーは
回収することができません。
※ナトリウムイオン電池を搭載した
モバイルバッテリーは回収することができません。

https://www.jbrc.com/

2 お住まいの自治体へ相談

バッテリーの種類(リチウムイオン、リン酸鉄リチウムイオンなど)、バッテリーの状態(バッテリーが膨張しているなど)をお伝えいただき、お住まいの自治体で回収できないかご相談またはWebで検索してご確認ください。

○○市 モバイルバッテリー 捨て方

3 エレコムデザインショップにお持ち込み

エレコムデザインショップでは
不要になったバッテリーを回収しています。
※対象製品はモバイルバッテリー、バッテリー搭載イヤホン
※膨張したバッテリーは回収することはできません。
※ナトリウムイオン電池を搭載した
モバイルバッテリーも回収対象になります。
※大量のお持ち込み(業者)はお断りする場合があります。

https://www.elecom.co.jp/store/

4 エレコム修理センターへ回収を依頼

当社ではエレコム修理センターにてエレコム製のモバイルバッテリーの回収を承っています。
※送料は「元払い」となります。着払いではお受け取りいたしかねますので、あらかじめご了承いただけますようお願いします。
※大量のお持ち込み(業者)はお断りする場合があります。
※膨張したモバイルバッテリーも回収しています。
※2025年11月現在

https://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=11182

保証規定

■保証期間
1年間

■保証対象
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。
取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、
   適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
   ※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
   ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
   (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
   (3) 中古品として本製品をご購入された場合。
   (リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
   (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。※使用環境条件が記載されている製品については製品記載の範囲を超えないこと。
   (7) 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
   (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
   (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
   (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバー他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
   (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、
   および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
   (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げいただいた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、
   お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のための受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。
   なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等または
   それ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際には
   データの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、
   お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はありません。

■免責事項
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、
   弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および
    精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。
    本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
    エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
    This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.